



与那原東小だより

令和7年6月24日（火）
与那原町立与那原東小学校
文責 校長 砂川 充

学校教育目標 ○進んで学びよく考える子 ○ゆたかな心の子 ○進んで実行する子 ○たくましい体の子

社会に開かれた教育課程

社会と連携・協働した教育活動の充実

学校では地域とともにある学校づくりの中で、地域の人的・物的資源の活用を通し、社会に開かれた教育課程を実践しています。社会に開かれた教育課程を行うことで、子供たちは、自分の力で人生や社会をよりよくできるという実感を持つことができるといわれています。

与那原東小学校では、6月が平和月間であることから、地域の方々などを講師として講話が行われています。また、4年生の福祉に関する授業では崎原真澄さんや、小原健司さんを講師に講話を行いました。さらに、6年生の租税教室でも町役場の職員を講師に授業が行われています。子どもたち一人一人が地域を知ること、与那原町の歴史、文化、魅力を学んでほしいと願っています。

子どもたちのために快く講師を引き受けていただきましたみなさん、誠にありがとうございました。



6年生 津多則光さん



4年生 瑞慶覧長吉さん



6年生 租税教室



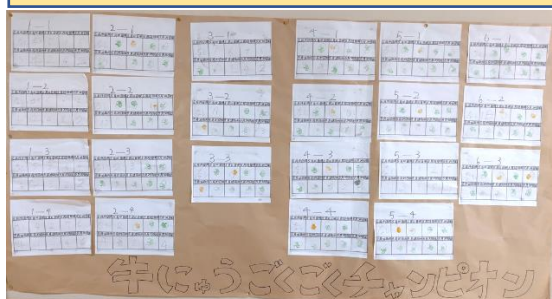
4年生 バッカー車見学・ゴミ問題



4年生福祉 小原健司さん

子どもたちの自発的・自治的活動

たくましい体の子 進んで実行する子



牛乳ごくごくチャンピオン

給食委員による企画で行われました。

委員会活動を楽しみ活動するために「話し合い、協力して支え合って活動してほしい」とお願いしていたので、うれしい取り組みです。

教育目標の「たくましい体の子」「進んで実行する子」を育むことにつながります。



低学年の「水遊び」も始まりました

サブプールでは、低学年の「水遊び」が始まりました。もぐったり、浮いたりできるようにと、一人ひとりの目標が掲示板にありました。目標達成に向けてがんばってほしいです。

低学年の見守りの保護者のみなさまのご協力に感謝いたします。ありがとうございます。

